

大野きらめきに グループホームがオープン (2023年4月)

大野きらめきは地域のみなさまに支えられ、今年15周年を迎えます。「みんなが主役の自分らしい暮らしの実現」をめざし、地域の方との交流にも力を入れています。2023年4月には、大野市内で5番目となる認知症対応型グループホーム(※)をオープンします。

大野きらめきは、大野市中心部に位置し市役所や図書館、結とびあなど主要施設に隣接しています。春には桜、秋には紅葉や銀杏など、季節を楽しめる近所の有終公園への散歩は、利用者の楽しみの一つです。



利用者のみなさんは、やりたいことや夢中になることを見つけてながら過ごしています。例えば手縫いの雑巾を近くの公民館や小学校へ寄贈したり、地域の方々と一緒に天満神社の掃除をしたり、職員は「生協10の基本ケア」の理念のもと、利用者が主体的に活動できるようサポートしています。

新しく迎えるグループホームの入居者のみなさんにも、このような活動を通し、地域住民の一員としていきいきと過ごしていただきたいと願っています。

大野きらめきグループホームの特徴

- 1 ご本人の意思を尊重した支援をしていきます。
- 2 メンバー同士の仲間意識と主体性を大事にしていきます。

- 3 適切な環境と関わりにより、ご本人がもともと持つ「チカラ」を引き出していきます。
- 4 地域住民の一人として生活していきます。

内覧会を開催します

3月20日(月)・21日(火・祝)・25日(土)
いずれも10時～16時

施設内をご案内します。利用に関すること、介護に関する不安や悩み、手続きのことなどお気軽にご相談ください(感染症対策のため、事前に「大野きらめき」までお申し込みください)。



(※) 認知症対応型グループホームは、65歳以上の認知症の方が家庭的な環境の中で、少人数(1ユニット9人)で「なじみの関係」を築きながら共同生活を送る施設です

大野きらめき

TEL.0779-66-1211
時間/9:00～17:00
(月～金)

